

平成27年度

保護者向けセミナー開催のご案内



～みんなで、一緒に考えよう～

講師による講話のほか、同じ悩みを抱える方々同士の交流や情報交換等をしていただく時間を設けています。「親子関係はどうあったら良いのか」、「子どもとどう接していけば良いのか」、「解決に向かうにはどうしたら良いのか」など、一緒に考えていきませんか？ぜひ、ご参加ください。

1月のセミナー 平成28年1月23日(土)

セミナー講師：福井大学学生総合相談室

コーディネーター 安岡 恵子氏

テーマ：『今、学生相談室からみえる～若者心と親ごころ～』

現在は、福井大学学生総合相談室（文京キャンパス）で学生相談を担当されています。これまで県内公立学校でのスクールカウンセラーを始め、学校心理士、臨床発達心理士としてカウンセリングを行い、専門学校等で講師もされていました。

時間：13:30～16:00

対象：若年無業者のお子さんを持つご家族の方

定員：20名

場所：福井県社会福祉センター

内容：講師によるセミナー・意見交換ほか

参加費 無料

サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）とは…

若年無業者の方の職業的自立支援を行う機関です。サポステふくいは、厚生労働省の認定事業で、福井県との協働事業として行っております。

前々回開催のセミナーレポート

日時：平成27年11月28日(土)

テーマ：『”ぼっち”の世界 虚偽性と依存』

講師：前敦賀短期大学教授 龍谿 乗峰氏

龍谿先生は、家族の中で孤立し、孤独になるひとり“ぼっち”の状態に焦点を当ててお話してくださいました。支援の方法やテクニックではなく、その一歩手前の本人も周囲の家族も分からない心情を取りあげました。「昼夜逆転」という困った状態を例に、その状態の中の良い点はないか検討しました。周囲から見ると、生活習慣の乱れ・睡眠障害など困った点が目につきますが、第三者が介入し、本人の心情を見てみると、日中は様々なことが刺激になり、不安・緊張から居たたまれない。また、夜はひとりになるため緊張も緩和され、好きなことができるということです。

本人は、不安・緊張から「昼夜逆転」という状況に依存しながら、夜間に活動することでどうにか心の安定を保っていることが見えてきます。周囲からは、困った状態でも、本人にとっては、必要なことという見方に変わってくるのではないかとのことです。

その他、先生はいくつかの例を挙げ、「今、ここで」①何がどう起きているのか。②何をしたいのか。③何ができるか、したいのか。という状況整理をすることで、孤立・孤独から抜け出すきっかけが得られるのではないかと提案をされました。

その後、参加者からご家庭の様子を伺い、同じように状況を整理し、何が起きているのか、どうしたらよいかを話し合いました。



【お問い合わせ】

サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）

福井県福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉センター1F

TEL 0776-21-0311